

豊かな自然と歴史のこころがつくる活力のあるまち

広報

とえだ

Soeda
Public
Relations



今日から 1年生
入学おめでとう

●小中学校で入学式（詳細は8ページ）

MAY.2018

5

No.679

中元寺菜の花まつり 中元寺の自然を愛する会



↑会場近くの約2,800平方メートルの田んぼには、中元寺の自然を愛する会の皆さんが1本ずつ手植えた約3万本の菜の花が咲いていました

中 元寺地区観音寺公民館前の営農組合農機具倉庫で4月7日、中元寺の自然を愛する会（宮金美樹会長）による「中元寺菜の花まつり」が行われました。町内外から多くの皆さんが足を運んだ会場では、たから保育園児が合唱を披露。餅まきやビンゴゲーム、ふるさと納税でも人気の中元寺産のお米が当たる抽選会などが行われました。また、コンニャクなどの特産品や地元産の旬の野菜、生活用

品などを持ち寄ったバザーも飛ぶように売れ、会場は大盛況。来場者には、つぎたてのお餅や豚汁、おにぎりが無料で振る舞われるなど、子どもからお年寄りまで楽しんだ中元寺の春のイベントとなりました。



賑わう中元寺の春

中元寺の自然を愛する会が植えた約3万本の菜の花が咲き誇る中、春の恒例となった第9回中元寺菜の花まつりが今年も盛況に開催されました。



↓一面に咲いた菜の花を見学する、たから保育園の園児たち「黄色いじゅうたんみたい」と歓声を上げていました



津野地域活性化実行委員会 油木ダム桜ウォーキング大会



↑絶好のウォーキング日和、元気で笑顔で津野小学校をスタートする親子



↓お茶で一服。一休みしてまた歩きます ↓弁当やシシ汁を食べて疲れを癒します



絶 好のウォーキング日和となった4月8日、今年で5回目となる津野地域活性化実行委員会（氏本良臣委員長）による「2018油木ダム桜ウォーキング大会」が行われました。今回もダム湖を1周する6キロコースに300人、国指定重要文化財旧数山家住宅などを巡る15キロコースに124人が参加。里山の雄大な自然や景色を楽しみながら一歩、一歩、進んでいました。ゴール後、参加者には完歩

証や記念品が手渡され、弁当やシシ汁、焼きシイタケが振る舞われました。また、地元の物産販売なども行われ、参加者は、地域の皆さんのおもてなしを受け、里山で過ごした春の一日に満足しているようでした。

津野の自然とふれあう

4月8日、津野小学校をスタート・ゴールに油木ダム桜ウォーキング大会が行われました。120人を超える地域の皆さんがボランティアで支え、春の恒例イベントとして定着したウォーキング大会は、今年も多くの参加者で賑わいました。



↑津野の子どもたちも仲良くウォーキングに参加しました





●自分のため、家族のため、年1回の健診で1年間の安心を

早期発見、早期治療が大切です

特定健診・がん検診

6月から年に一度の健診が始まります。加入している保険に関係なく20歳以上の女性、40歳以上の男性のいる世帯に健診の申込書を郵送しています。健診は自覚症状がなく進行する「生活習慣病」や「がん」を早期に発見する最大のチャンスです。自分のために、家族のために、ぜひ受診することをおすすめします。

総合健診

会場／町体育館

●検査項目 特定健診、肝炎ウイルス検診、肺がん、胃がん、大腸がん、前立腺がん、ABC 検査、ピロリ菌抗体検査

※ABC検査とは…胃が萎縮していたり、ピロリ菌に感染したりしていると、胃の病気にかかりやすいとされています。この検査は胃の萎縮度を測る「ペプシノゲン検査」と「ヘリコバクターピロリ菌抗体検査」を併せて行うもので、血液検査で知ることができます。ただし、町の助成や免除制度はありません。

●とき／受付 8 時 30 分～11 時（希望日を選択）
 6 月 ▶ 3 日 ㊫、4 日 ㊫、5 日 ㊫、13 日 ㊫、14 日 ㊫、15 日 ㊫、23 日 ㊫、24 日 ㊫、25 日 ㊫
 10 月 ▶ 6 日 ㊫、7 日 ㊫、8 日 ㊫ 祝、20 日 ㊫、30 日 ㊫

婦人がん検診

会場／町体育館

●検査項目 子宮頸がん（昨年受診した人は対象外）
 乳がん（マンモグラフィ検査、超音波検査）
 ▷ 20 歳～39 歳＝超音波検査
 ▷ 40 歳～49 歳＝マンモグラフィ検査＋超音波検査
 ▷ 50 歳以上＝マンモグラフィ検査

●とき／受付 8 時 30 分～15 時（6 月 4 日 ㊫のみ 8 時 30 分～11 時）
 6 月 ▶ 4 日 ㊫、24 日 ㊫
 10 月 ▶ 6 日 ㊫、7 日 ㊫、8 日 ㊫ 祝、20 日 ㊫
 希望日を選択してください。午前中は、特定健診、がん検診なども一緒に受診できます。

健康相談のお知らせ

保健師・管理栄養士に相談を

保健師や管理栄養士が、個別に健康相談に応じます。健診結果や食生活、栄養改善に関することなどお気軽に相談ください。

●とき 5 月 22 日 ㊫ 10 時 30 分～11 時 30 分
 ●ところ クアハウスハピネス
 ●問い合わせ 保健福祉環境課健康対策係（☎ 88-8111）

社会保険等被扶養者

●とき／受付 8 時 30 分～11 時（希望日を選択）
 6 月 ▶ 3 日 ㊫、4 日 ㊫、5 日 ㊫、13 日 ㊫、14 日 ㊫、15 日 ㊫、23 日 ㊫、24 日 ㊫、25 日 ㊫
 10 月 ▶ 6 日 ㊫、7 日 ㊫、8 日 ㊫ 祝、20 日 ㊫、30 日 ㊫
 ●対象者 町内在住の40歳～74歳で、4 月以降に被用者保険（社会保険等）から特定健診受診券が届いた人
 ●自己負担額 送付された書類（特定健診受診券）で確認してください
 ●申し込み方法 特定健診を希望する人は保険証と特定健診受診券を準備して健康対策係（☎ 88-8111）へ連絡してください。なお、受診券は事業所から送付されます。

	検査項目	対象者	金額
総合健診	特定健診	40歳～74歳の国保加入者	500円
		後期高齢者医療加入者	500円
		40歳以上の生活保護受給者	無 料
	肝炎ウイルス検診	40歳以上	600円
	肺がん検診	40歳以上	200円
	胃がん検査 （バリウム検査）	40歳以上	900円
	膵臓がん検査 （膵臓がん検査）	肺がん検診を受診し 問診等で該当する人	700円
	大腸がん検診	40歳以上	500円
	前立腺がん検診	50歳以上	700円
	ABC検査 （ペプシノゲン＋ピロリ菌）	40歳以上	3,000円 （町の助成なし）
婦人がん検診	ピロリ菌抗体検査	40歳以上	2,000円 （町の助成なし）
	子宮頸がん検診	20歳以上の女性	700円
		20歳～39歳の女性	800円
		40歳～49歳の女性	1,500円
	乳がん検診	50歳以上の女性	1,000円

※肝炎ウイルス検診は過去に受診した人、肝炎治療中の人は対象外です。
 ※各種がん検診と肝炎ウイルス検診は、町民税非課税世帯と生活保護受給者、70歳以上の人は無料です。

問 住民課保険年金係（☎ 82-5966）
 後期高齢者医療広域連合お問い合わせセンター（☎ 092-651-3111）

●後期高齢者医療に加入している皆さん



後期高齢者医療制度 保険料率が決定

平成
30・31
年度

後期高齢者医療制度の保険料率は、2年に1度改正することになっています。今回、平成30年度と平成31年度の保険料率が決まりましたのでお知らせします。また、保険料額の詳細が記載された「平成30年度後期高齢者医療保険料額決定通知書」は、7 月に送付する予定です。

1 平成30・31年度の保険料

	平成30・31年度	平成28・29年度
均等割額	56,085円	56,085円
所得割率	10.83%	11.17%
賦課限度額	62万円	57万円

今回の改正では、平成28年度・29年度と比べ、均等割額は据え置き、所得割率が0.34ポイント減、賦課限度額が5 万円増加しています。

3 平成30年度の保険料軽減措置

◎世帯の所得に応じて、均等割額が軽減されます。

均等割額 軽減割合	軽減後の 均等割額 （年額）	軽減の基準 同一世帯内の被保険者および 世帯主の軽減対象所得金額※注3 の合計額で判定
9 割軽減	5,608円	「33万円以下」かつ「被保険者全員が年金収入80万円以下で、その他の所得がない」
8.5 割軽減	8,412円	33万円以下
5 割軽減	28,042円	「33万円＋27.5万円×被保険者数」以下
2 割軽減	44,868円	「33万円＋50万円×被保険者数」以下

◎後期高齢者医療制度に加入する前日まで社会保険の被扶養者であった人

均等割額が5 割軽減※注5 （所得割額はかかりません）	軽減後の保険料年額28,042円
--------------------------------	------------------

※注2 世帯とは、4 月 1 日時点の世帯（年度途中で75歳になる人、県外からの転入者などはその時点）が基準になります。

※注3 軽減対象所得金額とは、基本的には総所得金額等と同じですが、公的年金の場合は、さらに15万円を控除して計算します。

※注4 社会保険とは、全国健康保険協会管掌健康保険、組合管掌健康保険、船員保険、共済組合などで、国民健康保険・国民健康保険組合は該当しません。

※注5 均等割額が所得により9 割軽減、8.5 割軽減に該当する人は、それぞれ、9 割軽減、8.5 割軽減が優先されます。

健診のお知らせ

後期高齢者医療広域連合では、被保険者を対象に健康診査と歯科健診を実施します。

【健康診査】

生活習慣病の予防や早期発見・早期治療を目的として健康診査を実施しています。被保険者に、6 月上旬に受診票とお知らせを送付します。

ただし、生活習慣病（糖尿病、高血圧症、脂質異常症など）の治療を受けている人などは対象となりません。

▼受診期限 平成31年3月31日 ㊫

▼自己負担金 500 円

▼受診の方法 健康診査の実施医療機関で個別予約して受診

【歯科健診】

今年度から口腔機能低下や肺炎などの疾病予防のため、歯科健診を実施します。対象者には、5 月中旬に受診券や質問票などを送付します。

▼対象者 今年度76歳になる（昭和17年4月1日～昭和18年3月31日生まれ）県内の被保険者

▼受診期間 6月1日 ㊫～12月31日 ㊫

▼受診の方法 歯科検診の実施医療機関で予約して受診

▼持参品 受診券、質問票、被保険者証、受診料300 円

▼その他 平成32年度までは、77歳以上の希望する被保険者も受診できます

問 福岡県後期高齢者医療広域連合お問い合わせセンター
 （☎ 092—651—3111）



皆さんの身近な相談相手です

民生委員・児童委員の活動にご理解を

◆民生委員・児童委員とは

民生委員・児童委員は、各市町村に置かれるボランティアで、住民の皆さんの相談に応じ、必要な支援を行う最も身近な相談相手です。また、子どもの見守り、子育ての不安や妊娠中の心配ごとなどの相談・支援を行う児童委員も兼ねています。

◆活動内容

民生委員・児童委員は、医療や介護の悩み、妊娠や子育ての不安、生活上の心配ごとなど、さまざまな相談に応じています。さらに、関係機関へのつなぎ役となったり、高齢者や障がいのある人の見守りや援助などを行ったりもしています。

5月12日は民生委員・児童委員の日です

全国民生委員児童委員連合会では、5月12日を「民生委員・児童委員の日」、5月12日から18日までを「活動強化週間」と定め、PR活動を展開していきます。

添田町民生委員・児童委員協議会でも、街頭啓発や一斉訪問などを実施します。民生委員・児童委員の活動へのご理解とご協力をお願いします。



↑昨年5月も啓発活動をした民生委員

☎ 役場保健福祉環境課福祉・障がい者係 (☎ 82-1232)



成人用肺炎球菌ワクチン予防接種

高齢者の肺炎の原因菌の1位を占める肺炎球菌が引き起こす肺炎球菌性肺炎を約80%予防するワクチンです。※すべての肺炎を予防できるわけではありません。今年度の対象者には、4月に郵送でお知らせしています。

●対象者 今年度中に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる人

※満60歳～65歳未満の人で、予防接種法で定められている人（心臓、腎臓、呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する人）も接種の対象です。

●期限 平成31年3月31日 ●自己負担額 3,000円

☎ 役場保健福祉環境課健康対策係 (☎ 88-8111)

係長以上。()は前職



平成30年4月1日付町職員の人事異動

【課長・副課長】▶社会教育課課長兼人権同和啓発室長＝信國憲文(社会教育課課長補佐兼人権同和啓発室長)【課長補佐・参事補佐】▶道路整備課課長補佐兼道路河川係長兼用地維持係長＝那須雄一郎(道路整備課課長補佐兼道路河川係長)▶社会教育課参事補佐人権同和啓発室男女共同参画推進係長＝田中一枝(保健福祉環境課参事補佐)▶社会教育課参事補佐人権同和啓発室人権同和推進係長＝川上和美(社会教育課参事補佐人権同和啓発室人権同和推進係長兼男女共同参画推進係長)▶道路整備課参事補佐兼国道500号担当係長＝永田直士(道路整備課参事補佐)【係長】▶社会教育課図書館係長兼児童館係長＝馬場泉(社会教育課図書館係長)【新規採用】▶吉田雄哉(住環境整備課)▶二尾勇磨(水道課)【退職者】▶倉田主税(社会教育課長兼そえだ公民館長)▶白石元司(道路整備課課長補佐兼用地維持係長)▶白石かすみ(社会教育課児童館係長)▶山本真次(水道課主査)

☎ 役場総務課総務係 (☎ 82-1231)

全国瞬時放送システム放送訓練



5月16日水 Jアラート放送訓練

全国瞬時警報システム(Jアラート)を使用した自動放送訓練が全国一斉に実施され、町でも、町内に設置している防災無線のスピーカーから次の内容が放送されます。なお、今回は放送訓練です。特に皆さんが行動する必要はありません。

●全国瞬時放送システム(Jアラート)放送訓練

▶とき 5月16日(水) 11時ごろ

①上がりチャイム音

②「これはJアラートのテストです」×3回

③「こちらは防災添田町です」

④下がりチャイム音

☎ 役場防災管理課防災安全係 (☎ 82-4002)

●洪水情報を「緊急メール」で配信

国が管理する彦山川で氾濫の可能性が高まった時や、氾濫した時に、緊急速報メールが携帯電話に配信されます。受信した場合は、川の水位や避難情報などを確認してください。

○開始日 平成30年5月1日から

○対象者 配信エリア内の携帯電話を持っている人

☎ 遠賀川河川事務所防災情報課

(☎0949-22-1830)

子育てINFO

☎ 添田町子育て支援センター／くすみ保育園2階 (☎ 85-0888)

お友だちが待ってるよ 育児サークルに遊びにおいでよ!

添田町子育て支援センター

・とき 月～木 10時～16時／・ところ 子育て支援センター

●めだかつて

○とき 毎週火 10時～12時

○ところ 子育て支援センター

●おんぶに抱っこ

○とき 毎週金 10時～12時

※12時～15時は相談を受け付けます

○ところ 添田町児童館

●マタニティ&ベビーサークル「あつぷつぶ」

○とき 隔週(月2回) 10時～12時

○ところ 子育て支援センター

●マタニティサークル「ボコ・ア・ボコ」

○とき 第3(月1回) 10時～12時

○ところ オークホール和室

※どちらも要予約

保健だより

受講生を募集します

食生活改善推進員養成講座と離乳食教室

食のボランティア活動を実践している添田町食生活改善推進員の養成講座と、大切な赤ちゃんのための離乳食教室の受講生を募集します。

食生活改善推進員養成講座

町民の皆さんの健康づくりのため「私たちの健康は、私たちの手で」をスローガンに様々な食のボランティアを行う食生活改善推進員の養成講座の受講生を募集します。講座は、5月から12月まで全8回あり、すべてに参加できる人が対象です。あなたもこの講座で「食と健康」を学んでみませんか。

●とき ①5月29日(火)、②6月26日(火)、③7月31日(火)、④8月28日(火)、⑤9月11日(火)、⑥9月25日(火)、⑦11月27日(火)、⑧12月11日(火)の全8回。

●ところ ④・⑦はオークホール、それ以外は添田町人材開発センター1階多目的ルーム

●申し込み・問い合わせ

役場保健福祉環境課健康対策係(☎88-8111)に電話で申し込みください。

離乳食教室

赤ちゃんには、母乳やミルクだけでなく、発育に合った食べ物を与え、成長に必要な栄養を補う必要があります。お子さんの健やかな成長と正しい食習慣形成のために、保護者を対象に離乳食教室を開催します。

●とき ①5月31日(火)10時～12時、②7月13日(金)13時～15時

●対象者 町内在住の①平成29年9月～12月生まれ、②平成29年11月～平成30年2月生まれの乳児の保護者

※対象児でない場合も参加可能です。ご相談ください。

●定員 各回20組

●ところ オークホール

●託児あり

●内容 離乳食の進め方のポイント、調理実習

●持参品 エプロン、三角巾、筆記用具、おんぶひも、その他赤ちゃんに必要なもの

●申し込み・問い合わせ

役場保健福祉環境課健康対策係(☎88-8111)に電話で申し込みください。また、乳児健診会場でも受け付けます。





身近なまちの話題について情報をお寄せください。
広報紙に掲載された写真は差し上げますので、お気軽に問い合わせください。



清々しい朝を迎え、今日も1日元気

添田公園でラジオ体操

添田公園駐車場では、毎朝6時30分から地域の皆さん約20人がラジオ体操をしています。体操前には、岩石山登山やウォーキング、ゴミ拾いなどをし、ラジオ放送が始まると、曲に合わせて、リズムよく体を動かす参加者の皆さん。伊川加代さん(町二)は「朝から体を動かして、今日も元気です」と笑顔で語っていました。



↑冬の時期を除き、10年以上前から毎朝続いています

交通死亡事故ゼロの添田町を願って

春の交通安全運動週間

春の全国交通安全運動(4月6日～10日)が始まった6日、交通事故をなくす添田町民運動本部では、早朝から町内の主要な交差点などで安全運転を呼びかけました。添田駅前では寺西町長や田中議長らが、ドライバーに啓発グッズやチラシを配りながら、高齢運転者の交通事故防止や飲酒運転の根絶などを訴えました。



↑添田駅前では、運転手に啓発グッズを配りました

春の英彦山、シャクナゲが咲き誇る

英彦山花園シャクナゲまつり

広い敷地に咲き誇る約5千本のシャクナゲが楽しめる英彦山花園で、4月21日から30日までの間、シャクナゲまつりが行われました。晴天となった4月21日はピンクや白の花を咲かせたシャクナゲが満開。ヤマメの塩焼きやシシ汁、地元で採れた新鮮な野菜なども販売され、園内はたくさんの家族連れで賑わっていました。



↑約5千本のシャクナゲが咲き誇る英彦山花園

お寺で結ばれるすてきな出逢い

光雲寺で寺コン

4月15日、光雲寺(伊原)で、町内外から男女合わせて28人が参加して寺コンが行われました。お寺の本堂を花で飾り付け、地元で採れた旬の山菜などを使った食事や飲み物を味わいながら、フリートークで楽しく交流する参加者の皆さん。お話しが苦手な人もスタッフがサポートし、6組のすてきな出逢いが誕生しました。



↑参加者にはプレゼントもあった光雲寺の寺コン

震災被災地浪江町の新酒が添田町へ

豪雨災害被災地へと寄贈

平成23年の東日本大震災で被災した福島県浪江町の米、水、酵母を使った新酒が添田町へ贈られました。高山本店(田川市)の高山友良さんが昨年の豪雨災害被災地である添田町にも届けようと4月4日に役場を訪れ、寺西町長へ6本手渡しました。寺西町長は「町内で実際に被災された地域に届けます」と語っていました。



↑浪江町の新酒を寺西町長へ手渡す高山さん

たくさんの方が買い求めていました

めんべい添田工場春まつり

3月31日、福太郎のめんべい添田工場で、春まつりが行われました。まつりでは、数量限定の福袋やめんべいアイスクリームなどが販売され、抽選会も行われました。また、キャラクターのめんべいくんも登場し、子どもたちと写真を撮って交流。パンやようかんなどの町内の特産品も販売され、多くの人で賑わいました。



↑お徳用めんべいは、この日も大好評の様子でした

↓総合優勝した西原さん。つかみ取り大会では家族が大きな声援を送っていました



釣ってつかんで大盛況でした

上中元寺ヤマメ釣り大会

快晴に恵まれた4月22日、中元寺川で上中元寺青壮年クラブ(猪熊亮太会長)主催のヤマメ釣り大会・つかみ取り大会が行われました。釣り大会の優勝は、23匹、総重量2920グラムを釣り上げた西原良輝さん(久留米市)でした。今年で2回目となるヤマメつかみ取り大会は今回も大好評。64人の子どもたちが参加し、歓声を上げ、全身びしょ濡れになりながら、夢中でヤマメをつかまえていました。



↑参加者においしいだご汁とおにぎり

新しい学校生活がスタート

小中学校で入学式

添田中学校で4月10日、町内の各小学校で11日に入学式が行われました。今年度の新入生は添田中学校が68人、小学校が津野小3人、添田小41人、中元寺小8人、落合小5人、真木小5人です。添田中学校では、真新しい制服に身を包んだ新入生が体育館に入場。新入生を代表して野北灯さんが誓いの言葉を述べました。また、落合小学校では、新入生が在校生や保護者が見守る中、少し緊張した面持ちで体育館に整列。校長先生に名前を呼ばれ、と「はいっ」と大きな声で返事をしていました。式終了後は、教室に入って担任の先生の話聞き、新しい学校生活が始まりました。

↓期待を胸に、新しい学校生活が始まりました。新入生の皆さん、入学おめでとうございます



↓「大きくなって帰ってきてね」とアユを川に放す園児たち。アユは元気に泳いでいきました



大きくなって帰ってきてね

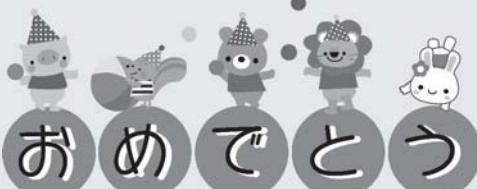
添田町彦山川の自然を守る会

きれいな彦山川を願って、清掃活動などを行っている添田町彦山川の自然を守る会(米木一正会長)が3月26日、道の駅歓遊舎ひこさん前の彦山川河川敷で、くるみ保育園児と一緒にアユの稚魚5千匹を放流しました。この放流は元気なまちづくり活動支援事業交付金によるもので、今年で3回目。園児たちは「大きくなって帰ってきてね」と小さなバケツから優しく稚魚を放っていました。



↑「アユの赤ちゃん、元気だね」

5月生まれ
HAPPY
BIRTHDAY



いぶき
松嶋 一楓ちゃん
5月13日生 ②・峰地

みんな～！いつも遊んでくれて
ありがとー☆誕生日プレゼント
楽しみにしてまーす(*´▽`)

6月生まれは、5月16日困
までに投稿ください！



Eメールは①お子さんの写真 ②お子さんの氏名 ③名前
の読み方 ④誕生日 ⑤年齢 ⑥行政区 ⑦メッセージ(50
文字以内) ⑧保護者の連絡先を送信してください。

送信先

koudojyouhou@town.soeda.fukuoka.jp



あおい
廣田 碧ちゃん
5月24日生 ③・町二

歌や踊り、お散歩が大好きな碧
ちゃん♪お手伝いが上手になり
ました◎いつも笑顔がありがと
う♡

**3歳までのお子さん
募集中です**

お子さんの写真にメッ
セージを添えて、役場総
務課広報・秘書係まで持
参してください。下記の
アドレスから、メールで
投稿することもできます。

〒 役場総務課広報・秘書
係(☎ 82-1231)

4年生以下の大会で優勝飾る

少年野球チーム添田フリーズ



↑第1回以来、2度目の稚加栄カップ優勝となった添田フリーズ

少年野球チームの添田フリーズが、2月17日
から25日までのうちの4日間、田川市民球場な
どで行われた、第4回稚加栄カップ学童低学年
軟式野球大会で第1回大会以来となる2度目の
優勝を果たしました。今大会には県内の29チ
ームが参加し、4年生以下の低学年が熱戦を繰り
広げました。1、2回戦をコールドゲームで勝
ち上がった添田フリーズ。準々決勝では、投手
戦を制して1対0のサヨナラ勝ちを収めて勢い
に乗ると、決勝戦では中間市のチームに競り勝
ち、見事、優勝しました。また、新学年となっ
た添田フリーズは、4月7日、8日に田川市で
行われた福岡トヨタ杯第2回福岡県学童軟式野
球春季大会田川支部予選を勝ち上がり、5月3
日から久留米市で開催される県大会に出場しま
す。添田フリーズはメンバーを募集しています
ので、興味のある小学生は見学に来てください。

添田町に居住し、地域活性化などの
活動を行う地域おこし協力隊。現在3
人の隊員が活動していますが、今回は
ジビエ推進員として活躍している2人
を紹介します。

かんき よしなり
神吉能宜



平成28年12月に着任しま
した神戸出身の神吉能宜で
す。中元寺の食肉処理加工
施設を拠点に、ジビエ振興
や獣害対策のため、有害鳥
獣の捕獲や解体処理を行っ
ています。1年間活動を行
っていますが、私の活動範
囲は役場と処理加工施設、
山ということもあり、町内
の猟師さんたちに助けてい
ただきながら活動を行って
います。その活動の中で、
狩猟や獣害関係の知り合い
も増えました。着任当初に
比べると技術や知識はつい
たと思いますが、まだまだ
経験が足りないので、今年
度は捕獲活動と獣害対策を
重視して頑張りたいです。

添田町を元気に！
**地域おこし
協力隊通信**
Vol. ②

まつお ぎんが
松尾銀河



平成29年4月に着任しま
した京都出身の松尾銀河で
す。ジビエ振興と獣害対策
のため、有害鳥獣の捕獲か
ら解体、精肉、販売までを
行っています。4月で着任
から1年を迎え、仕事にも
生活にも慣れてきました。
仕事では猟師の方々に学び
つつ解体や精肉の技術も磨
いています。プライベート
では消防団に入団し、地元
の方々との交流、行事への
参加など、楽しんでいます。
今年度は公私ともに交流の
輪を広げていければと思い
ます。添田町の郷土料理に
も興味があるので、機会が
あればいろいろ教えていた
だきたいです。

文芸歳時記

【短歌 春扇短歌会 筑紫支社】

良き事を望むに非ずただその日

その日を無事にと祈りつつ過ぐ

大塚 成子

冬ごもる蜂の如くにある時は

一粒の飴にすがらんとする

五十嵐田鶴

戸谷岳や雪解水の下り来る

水音を川の歌とこそ聞ゆ

大塚 富江

初めての出逢ひし人ら笑み交し

歌声喫茶のひと日楽む

平井 朝子

啼いてるよほらほらと孫は吾を見る

遠くの鶯に春は逝くなり

木村 寛子

八十五の兄は病むなく過ごしきて

ワイングラスに心を癒す

福富 廣枝

下校時の見守り放送は児童の声

木霊し届く地域の人へ

荒巻ミサ子

【俳句 添田福寿句会】

春風や徒歩に健康老の幸

熊谷トシエ

花吹雪浴びつつ苑を一人歩す

鶴原 幸江

ことごとく皮脱ぎ捨てし今年竹

【俳句 天籟通信添田句会 大池青湖選】

たんぽぽやあなたを見れば頑張れる

諫山 静香

老梅や墨蹟強く兜太の句

鈴鹿 雅子

ふる里やミモザに消ゆる影一つ

安永 藻香

八十路越ゆこれより一步青き踏む

石谷タツ子

老いらくの恋の話や春の雪

牧野八寿子

被災地や春は牛歩でやって来る

武田 晴子

苦しみを抜けたる余生四温晴

森田 竹子

寂しいからみかんの一つ木に残す

大池みどり

【俳句 投稿】

春爛漫浮き雲ばかり夢心地

村岡 清香

さだれ石の日裏日表あたたかし

島津余史衣

初飛行アメリカへ孫送り出す

柴田 一世

冬よりら青春切符奈良井まで

斎藤智寿子

寒晴に神宮の千木かがやけり

天野ユキ海

風薫る病は少し癒えて来し

立花 克明

【短歌 投稿】

いにしえや岩石者が競い合う

梶谷 敏明

ただひとり山路かけゆく夢を見し

独活山強実

遅刻少年遠き日のわれ

独活山強実

再生を押せば流れる在りし日の

独活山強実

老母の小言を卯月の夜に

櫻木マサ子

●6月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します

5月16日困までに役場総務課に連絡してください。

※投稿は1人一句まで。俳句・短歌・川柳の区分を書い

てください。

〒 役場総務課広報・秘書係(☎ 82-1231)



教育のひろば

▶土曜学習「英峰塾」と放課後学習「英峰日進塾」

新年度が始まって、1か月が過ぎました。子どもたちも新しい環境に慣れてきて、勉強やスポーツに頑張っています。

今年で10年目を迎える土曜学習「英峰塾」。中学生の保護者でつくる添田中学校おやじ会と添田中学校、添田町教育委員会が協力して、高校受験を控える中学3年生に学習の基礎・基本の確実な定着を図り、受験合格の後押しをするため、毎週土曜日に行っています。

福岡県立大学の学生から指導を受けていますが、年齢の近い大学生とのコミュニケーションが図れることで、勉強はもちろん、将来の夢や



思春期の悩み相談など、励ましを受ける中で、将来のために何が必要かを学び、今後の進路を考える上での手助けとなっています。

さらに、昨年11月に開講した放課後学習「英峰日進塾」も引き続き行います。添田小学校5・6年生と添田中学校1・2年生を対象に、大学生の学習指導と地域スタッフなどによる見守りの中で、放課後1時間の自主学習の場を設け、子どもたちの学習習慣の定着を図っていきます。

タレントや映画監督として著名な北野武さんのことばです。「勉強するから、何をしたいかわかる。勉強しないから、何をしたいかわからない」これからも子どもたちが将来の夢や目標を見つけ、努力していくための支援と応援をしています。

▶春の運動会・体育会の日程

○添田小学校運動会

6月3日(日) 予備日6月6日(火)

○添田中学校体育会

5月27日(日) 予備日5月29日(火)

※各学校では、運動会や体育会に向けた練習を始めています。子どもたちの練習の成果を見に来てください。



問 教育委員会学校教育課 (☎ 82-5963)

閩 福岡県ナースセンター
(☎ 092-631-1221)

平成30年度戦没者追悼式・慰霊巡拝

【福岡県戦没者追悼式】
▼とき 8月15日(火)／県立福岡武道館(福岡市)
▼参加資格 先の大戦における福岡県出身の戦没者および一般戦災死没者の遺族で福岡県に在住の人(三親等以内優先)
▼参加費 無料
▼申込期限 6月7日(木)
【全国戦没者追悼式】
▼とき 8月14日(火)〜15日(水)／日本武道館(東京都)

▼参加資格 ①先の大戦における戦没者、一般戦災死没者および原爆死没者の遺族で福岡県に在住の人(三親等以内優先) ②過去参加したことがない人 ③行程に耐えられる体力があり団体行動がとれる人
▼参加費 旅費の一部補助あり
▼申込期限 6月1日(金)
【福岡県戦没者慰霊巡拝】
▼巡拝予定地域 中国、フィリピン／定員各15人
▼参加資格 巡拝地域の戦没者の遺族
【厚生労働省慰霊巡拝】
▼巡拝予定地域 旧ソ連、中国、南方などの14地域各2日間か

〜9月末

▼申込期限 5月18日(金)
▼必要書類 履歴書、健康診断書 ※応募方法など、詳しくは問い合わせください。
図 役場道路整備課用地維持係・森林土木係(☎ 88-8777)
▼子供たちにおいしい給食を、給食調理員を募集します
町立小学校に勤務する学校給食調理員を募集します。意欲があり、健康な人は、ぜひ連絡ください。
▼勤務日 月に5〜10日程度(学校から要請のある日)
▼勤務時間 9時〜16時30分
▼賃金 月額6000円

自動車の納期限は5月31日(木)です

平成30年度の自動車税の納期限は5月31日(木)です。自動車税は、毎年4月1日現在の自動車

ら11日間
▼参加資格 巡拝予定地域での戦没者の遺族で原則80歳以下の人
※詳細は問い合わせください。
図 役場保健福祉環境課福祉・障がい者係(☎ 82-1232)

軽自動車税の減免申請をお忘れなく

身体障害などにより軽自動車税の減免措置を申請する人は、必要書類を次の期限までに住民課税務・滞納対策係へ提出して

閩 福岡県飯塚・直方県税事務所(☎ 0948-21-4922)

軽自動車税の減免申請をお忘れなく

身体障害などにより軽自動車税の減免措置を申請する人は、必要書類を次の期限までに住民課税務・滞納対策係へ提出して

閩 役場住民課税務・滞納対策係(☎ 82-1234)

草刈作業員募集

▼業務内容 町道敷地および町有地の草刈り・片付け作業など
▼応募資格 ①町内に在住している人 ②草刈り機使用による草刈り経験がある人 ③草刈り機を所有している人 ④要普通自動車免許(AT車限定不可)
▼募集人数 用地維持係2人程度、森林土木係2人程度
▼勤務時間 8時30分〜16時30分(月10日程度勤務)
▼報酬 日当1万70円
▼雇用期間 用地維持係Ⅱ6月〜9月末、森林土木係Ⅱ7月

募集人数 1〜2人程度
※詳しくは問い合わせください。
図 教育委員会学校教育課教育管理係(☎ 82-5963)
しゃくなげ荘職員募集(パート)
▼募集人数 5人程度
▼業務内容 しゃくなげ荘レストランでホール、調理補助
▼勤務時間 6〜8時間程度
▼時給 経験により面接後決定
閩 しゃくなげ荘(☎ 85-0123)
ホテル和職員募集(契約社員)
▼募集人数 3人程度
▼業務内容 フロントスタッフ(受付、送迎、事務など)

〜9月末

▼申込期限 5月18日(金)
▼必要書類 履歴書、健康診断書 ※応募方法など、詳しくは問い合わせください。
図 役場道路整備課用地維持係・森林土木係(☎ 88-8777)
▼子供たちにおいしい給食を、給食調理員を募集します
町立小学校に勤務する学校給食調理員を募集します。意欲があり、健康な人は、ぜひ連絡ください。
▼勤務日 月に5〜10日程度(学校から要請のある日)
▼勤務時間 9時〜16時30分
▼賃金 月額6000円

保健福祉

看護職に再チャレンジしませんか
【看護職再チャレンジ講習会(基

の所有者に課税されます。指定のコンビニエンスストアや、クレジットカードによる納税もできます。口座振替も可能ですが、2月までに金融機関への申し込みが完了した自動車に限り、詳しくは5月に送付する納税通知書をご覧ください。
閩 福岡県飯塚・直方県税事務所(☎ 0948-21-4922)

保健福祉

看護職に再チャレンジしませんか
【看護職再チャレンジ講習会(基

の所有者に課税されます。指定のコンビニエンスストアや、クレジットカードによる納税もできます。口座振替も可能ですが、2月までに金融機関への申し込みが完了した自動車に限り、詳しくは5月に送付する納税通知書をご覧ください。
閩 福岡県飯塚・直方県税事務所(☎ 0948-21-4922)

基礎コース・実践コース

▼上半期日程 ▼基礎コースⅡ 6月14日(火)、21日(火)、27日(火)、7月3日(火) ▼実践コースⅡ 7月10日(火)、17日(火)
▼ところ ナースプラザ福岡(福岡市)／受講料無料
▼対象者 県内在住でブランクの期間に関係なく、未就業で6か月以内に就職を希望する看護職員
※下半期日程など詳しくは問い合わせください。また、訪問看護師養成講習会や、採血・注射サポート教室を行っています。
【看護職員再就業移動相談】
▼とき 6月13日(火) 9月12日(火)
▼ところ ハローワーク田川(田川市)

27日(日)は記念手ぬぐいの配布あり

◎第53回 英彦山山開き

夏山シーズンの始まりを告げる「英彦山山開き」を開催します。皆さんも新緑の国史跡・英彦山を満喫しませんか。

▼とき 5月27日(日) 11時
▼ところ 英彦山山頂・英彦山神宮奉幣殿 ※26日(土)19時から、福岡県立英彦山青年の家で前夜祭が行われます。
閩 役場まちづくり課観光係(☎ 82-1236)

■交流イベント同時開催 山開きに参加する女性をおもてなしする添田町在住の男性を募集します。
▶参加費 3,900円(宿泊・食事代含む)
▶募集期限 5月15日(火)
閩 役場まちづくり課施策推進係(☎ 82-1236)

初夏の英彦山はイベントたくさん

◎英彦山の新緑を満喫しよう 2018 第6回 ウォーキング

▼とき 5月19日(土) 10時集合
▼集合場所 英彦山野営場駐車場／雨天中止
▼持参品 弁当・水筒
▼コース 野営場→スキー場→針の耳→わくど岩→太鼓橋→高住神社→後家杉→薬師林道
◎ 問い合わせ・申し込み 代さん(☎ 090-6638-7523) 花村さん(☎ 090-7459-1927)

◎第三回「山ほととぎす」杉田久女 英彦山俳句大会

▼とき 5月20日(日) 13時
▼ところ ひこさん花工房
▼内容 ▶募集句・当日句成績発表および表彰 ▶アトラクション
①講演「英彦山史跡めぐり」／植田周平氏 ②アコーディオン演奏 ③野点
閩 大池さん(☎ 090-6003-5974) 廣田さん(☎ 090-1875-3111)

人の動き

3月末日現在（ ）は前月比

●人口

10,097人（-45人）

●出生

2人

●男性

4,753人（-21人）

●死亡

26人

●女性

5,344人（-24人）

●転入

39人

●世帯数

4,781世帯（-1世帯）

●転出

60人

相談

- 心配ごと相談（そえだジョイ／10時～15時）
- 5月15日☎、6月5日☎
- 補聴器相談（役場ロビー）
- 5月9日☎（13時～）、11日☎（15時～）
- 無料法律相談会（福岡法務局田川支局／13時～16時）
- 5月8日☎、6月12日☎
- ※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。
- ☎ 法テラス福岡（☎ 050-3383-5502）
- こころの健康相談（田川保健福祉事務所／予約制）
- 5月8日☎（10時～）、24日☎（14時～）
- ☎ 田川保健福祉事務所健康増進課（☎ 42-9307）
- 女性の健康相談・不妊相談（福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所／要予約）
- 5月2日☎、6月6日☎（13時30分～16時30分）
- ☎ 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係（☎ 0948-29-0277）

事件事故発生状況

3月の事件発生状況（ ）内は昨年同月比		
種 類	発生件数	今年の累計
オートバイ盗	2（+2）	2（-1）
性犯罪	0（±0）	0（±0）
車上ねらい	0（±0）	0（±0）
空き巣・忍び込みなど	0（±0）	2（+1）
3月の事故発生状況（ ）内は昨年同月比		
種 類	発生件数	今年の累計
事故発生（物件+人身）	14（-2）	70（+25）
死亡者	0（±0）	0（±0）
負傷者	5（±0）	17（+5）

休館

●そえだジョイ 5月28日☎～29日☎

介護支援専門員実務研修受講試験

- ▶試験日 10月14日☎
- ▶試験会場 福岡大学、九州国際大学
- ▶申込書配布時期 5月17日☎～6月26日☎
- ▶申込書配布場所 役場保健福祉環境課など
- ※詳しくは問い合わせください。
- ☎ 福岡県介護支援専門員協会（☎ 092-431-4590）

お知らせ

町長選挙及び町議会議員一般選挙立候補予定者説明会

7月8日執行の町長選挙及び町議会議員一般選挙の立候補予定者説明会を開催します。

▼とき 6月1日☎15時30分～（受付15時～）

▼ところ 役場3階委員会室

※当該選挙に立候補しようとする人は、印鑑を忘れずに持参ください。

※出席は、立候補予定者1人につき、3名まで。（代理可）

☎ 添田町選挙管理委員会（☎ 82-1231）

☎ 役場総務課総務係（☎ 82-1231）

福岡県男女共同参画推進条例に基づき、男女共同参画の推進に関して著しく功績があり、他の模範となる活動・取り組みに対して表彰を行っています。

▼応募方法 専用の推薦書に必要事項を記入し、県男女共同参画推進課に郵送または持参。推薦書は教育委員会社会教育課人権同和啓発室男女共同参画推進係や県ホームページから入手できます

▼募集期限 6月11日☎（当日消印有効）

豊川行政区と真木団地行政区の民生委員・児童委員が交代しました

豊川行政区の民生委員・児童委員として活動されていた畠田義昭さんに代わり安方泰広さん、真木団地行政区の民生委員・児童委員として活動されていた山本文隆さんに代わり中嶋豊弘さんが、5月1日付けで新たに委嘱されました。

心配ごとや困っていることなどがあれば、お気軽に相談ください。相談無料で秘密は厳守されます。なお、任期は平成31年11月30日までです。

▼安方泰広さん（豊川行政区）☎ 82-5330

▼中嶋豊弘さん（真木団地行政区）☎ 82-4811

▼活動部門 ①社会における女性の活躍推進②困難な状況にある女性の自立支援③女性の先駆的活動

※自薦・他薦を問いません。

☎ 福岡県男女共同参画推進課（☎ 092-643-3391）

福岡県学習支援事業生徒募集

▼とき 5月9日～平成31年3月13日の毎週水曜日 16時30分～18時

▼ところ オークホール

▼対象 小学校2年生～6年生

▼定員 10人程度／費用無料

▼内容 学校の宿題や勉強の習慣づけ、生活習慣や社会性の育成のサポート

※進学のための学習主体の教室

☎ 役場保健福祉環境課福祉・障がい者係（☎ 82-1232）

野田行政区と豊川行政区の区長が交代しました

▼野田行政区長（旧）村上守孝さん→（新）森山和孝さん

▼豊川行政区長（旧）畠田義昭さん→（新）安方泰広さん

※任期は平成31年3月31日まで。

☎ 役場総務課総務係（☎ 82-1231）

春の農作業安全月間実施中

5月・6月は、春の農作業安全月間です。農繁期となります。自分自身や周りの人が事故に巻き込まれないよう

☎ 82-1231

ではありません。

※期間内随時受け付けています。

☎ ワーカーズコープ 東さん（☎ 080-9248-5803）

妊婦とママのためのセミナー親子のひろばinたがわ

豊かな妊娠・子育てをするために、大切な時間を自分と子どものために使ってみませんか。

▼とき 6月4日☎、14日☎、21日☎、25日☎、7月2日☎10時30分～12時30分

▼ところ 福岡県立大学附属研究所（田川市）

▼定員 10人

▼第1回内容 からだのミカタ講座「家族のからだのSOSを見逃さない!!」

うに、安全意識をもち農業機械・器具の点検や適正な操作をし、安全な作業を心がけましょう。

☎ 添田町農業委員会（☎ 82-1237）

「人権擁護委員の日」特設人権相談所

▼とき 6月5日☎10時～15時

▼ところ そえだジョイ

▼内容 人権擁護委員が、家庭内の悩み、近隣トラブル、いじめ、差別などの相談に応じます／相談料無料

☎ 田川人権擁護委員協議会（☎ 44-1426）

入門手話講習会

▼とき 6月7日☎～10月4日☎の間の毎週木曜と6月11日☎

※2回目以降の内容については問い合わせください。

▼参加費 1000円／各回

▼申込期限 各回の前日12時までに住所、氏名、年齢、職業、電話番号、FAX番号、募集を知ったきっかけを書いてFAX（42-2073）で申し込んでください

☎ 福岡県立大学看護学部（☎ 42-2073）

ありがとうございます（敬称略）

○添田町社会福祉協議会へ

▼香典返し ▼（故）道園シズエ（中津野）▼手島孝則（上落合）▼（故）池田マサヨ（下落合）▼柳瀬卓（杣田）▼樺木

☎、10月1日☎

※時間については問い合わせください。

▼ところ 月曜日⇨添田町役場木曜日⇨オークホール

▼申込期限 5月29日☎

☎ 役場保健福祉環境課福祉・障がい者係（☎ 82-1232）

平成30年度添田町成人式

平成30年度の添田町成人式の日程が決定しました。

▼とき 平成31年1月13日☎13時30分開式（受付13時～）

▼ところ オークホール

▼対象者 平成10年4月2日～平成11年4月1日までに生まれた人

健一（一ノ宮）▼（故）山下美幸（下中元寺）▼（故）前田真理（野田）▼（故）諫山速人（添田東）▼野村和子（添田東）▼（故）宮城二郎（添田中）▼藤田美代子（町一）▼宮島龍男（町二）▼（故）大村勝憲（伊原）▼一般募金 ▼杣田・落合土地改良区

○特別養護老人ホームそえだへ

▼慰問 ▼高橋浩月（町四）▼坂本奏子（峰地）▼赤間徳夫（岩瀬）▼伊藤麗子（添田中）▼三九十七子（添田中）

○錦風荘へ

▼慰問 ▼赤間徳夫（岩瀬）▼伊藤麗子（添田中）▼三九十七子（添田中）

（平成30年4月14日現在）

加入者全員で助け合う制度です

国民健康保険税の納付をお忘れなく

国民健康保険は、加入者の皆さんの国民健康保険税によってまかなわれています。国民健康保険税を納付しないままにしていると、督促などの他に次のような措置をとらせていただく場合があります。

◎平成30年度の国民健康保険証の発行ができません

その後も納付がない場合は、被保険者であることを証明するだけの「国民健康保険被保険者資格証明書」の発行のみとなります。この資格証明書は保険証ではありませんので、医療機関の窓口で、保険診療分の費用の全額（10割）を支払っていただくことになります。

さらに、滞納が続くと、保険給付が全部または一部差し止めになります。また、差し止められた療養費から滞納分を差し引きます。

こうした措置の他に、法律に基づき財産などを調査し、滞納処分として、預貯金や給与、軽自動車などの財産を差し押さえる場合がありますので注意してください。

国民健康保険は、加入者の皆さんによる相互扶助の制度です。保険税納付に対するご理解とご協力をお願いします。納期内に国民健康保険税を納めることができない場合は、そのままにせず、担当窓口にご相談してください。

☎ 資格関係＝役場住民課保険年金係（☎ 82-5966）

納付相談＝役場住民課税務・滞納対策係（☎ 82-1234）



◇発行／添田町 ◇編集／総務課
〒824-0691 福岡県田川郡添田町大字添田 21-51 番地
☎0947-82-1231 FAX0947-82-2869
ホームページ <http://www.town.sodeda.fukuoka.jp>



神幸祭幕開け 勇壮、神輿駆ける

4月14日と15日、1000年以上の歴史を持つ英彦山神宮の神幸祭が行われ、3基の神輿が勇壮に参道を駆け抜けました。初日は雨の中、奉幣殿から銅鳥居付近のお旅所までを目指すお下り、翌日は奉幣殿まで戻るお上りが行われた神幸祭。白い法被で鉢巻きを締めた男衆約80人が、重さ約400キロの神輿を担ぎ「わっしょい、わっしょい」と威勢のいい掛け声で約800メートルある参道の石段を駆け上りました。また、落合小学校女子児童による華麗な稚児舞や勇壮なまさかり舞、獅子舞も披露され、田川地区の神幸祭の幕開けを飾りました。



広報そえだ 町長室

風薫る五月、青葉の香をただよわせて心地よい風が吹き渡っています。暑い夏の前章です。▼世界的に見ても、今、日本は「人生100

年の時代」と言われています。添田町、高齢化率38%、65歳以上が4千人近くいます。▼シニアパワーアツプ塾を開校し、皆さんの能力・技能の再発見に頑張っている方々がたくさんいます。今まで全くやったことのないものにチャレンジしようという方が多いのに驚きました。▼そうすると、次に考えなければならぬのが、高齢者・シニアが働ける仕事の間を工夫することです。▼まず、仕事の間ですが、休耕地を利用して露地栽培で野菜を作る畑にしたり、学童保育を手伝ってもらったり、水耕栽培を用いた野菜工場をつくり、車椅子になっても農業が出来るようにポット栽培をしたりなどではどうかと思案しています。▼働き方も、元気な人が働けばいいのではなく、80歳になっても、例えば車椅子になっても、1週間に1回か2回、農業で仕事をしたいと思えば働く機会がある、そういう就労の間をつくりたいと思います。▼ワークシェアリングもそうです。例えば2人分のフルタイムの仕事を5人のチームで時間をうまく組み合わせながら行うなどです。▼それには、高齢者と事業(者)をうまくマッチさせる中間組織が必要で、NPOであれば、役場であれ、うまく回すシステムが必要不可欠です。▼働くというところが、健康寿命や自立期間の延命につながると確信しています。▼この構想の実現に向け、今後の施策で努力していきたいと思っています。どうか町民の皆さまの力強いご支援をよろしくお願いいたします。

